

議会・委員会の構成

新議長就任あいさつ

さらに開かれた
議会を目指して

5月15日の臨時会において、議長に就任いたしました。公正な議会運営と、さらなる市民福祉の向上のために、その職責をしっかりと果たせるように全力を傾注してまいります。

今年度はインターネットによる議会の映像配信を予定しており、さらに多くの市民の皆様が市議会の内容がご理解頂けるように、より開かれた議会を目指してまいります。今後とも市議会に対しまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

議長 秋谷 修
副議長 金澤孝太郎
監査委員 野本 恵司

委員会の構成

◎委員長

○副委員長

委員会名	所管事項	所属議員
常任委員会	政策総務 財政・市税などに関すること (例) 市税条例改正の審議	◎坂本 晃 ○川崎葉子 岡田恒雄、中野 昭、織田京子、矢部一夫、金澤孝太郎
	文教福祉 福祉・教育などに関すること (例) こども医療費、小中学校に係る事業の審議	◎中島 清 ○坂本国広 菅野博子、加藤久子、野本恵司、潮田幸子、頓所澄江
	まちづくり 建設・土木・公園・上下水道などに関する こと (例) 市道の路線の認定・廃止などに関する審議	◎谷口達郎 ○橋本 稔 阿部慎也、田中克美、秋谷 修、加藤 孝
	市民環境 自治会、商工業・農業の振興、ゴミの減量・ リサイクルなどに関すること (例) 自治基本条例、住民投票条例などに関する審議	◎並木正年 ○金子雄一 長嶋元種、羽鳥 健、大塚佳之 福田 悟
議会運営委員会	議会の運営に関すること (例) 議会日程・議案・請願の調整	◎潮田幸子 ○並木正年 中野 昭、田中克美、織田京子、大塚佳之、 中島 清、福田 悟、頓所澄江

常任委員会：鴻巣市議会には、市役所の業務や部門等に対応して4つの委員会があり、委員の任期は、条例により2年と定められています。本会議で提出された議案や請願を部門別に詳しく審査するため、議長は所管の委員会に付託をします。この付託された議案などを所管する各委員会で詳細な審議を行います。

議会運営委員会：本会議が円滑に、かつ効率的に進行するために、議会運営に関する重要な事項を協議・調整するとともに、議案・請願などの取り扱いを審査する委員会です。任期は2年と定められています。

永年勤続議員の表彰

市議会議員として永年にわたり地方自治の発展に寄与された功績をたたえ、全国市議会議長会及び埼玉県市議会議長会より、8名の議員が表彰されました。

30年表彰 岡田 恒雄 議員
10年表彰 加藤 久子 議員
中島 清 議員

谷口 達郎 議員 阿部 慎也 議員 田中 克美 議員
矢部 一夫 議員 秋谷 修 議員



こどもデイサービスセンター条例 住民投票条例を制定

審議議案

第1回臨時会
5/15

6月定例会
6/4~6/24

平成25年第1回臨時会および6月定例会が開催されました。
平成25年度一般会計補正予算をはじめ、条例の制定や一部改正、意見書の提出などについて慎重に審議を行いました。ここでは、主な質疑についてご紹介します。



改修工事を待つ「旧特別養護老人施設」

大間にこどもデイサービスセンターを設置

問 事業内容はどのように考えているのか。

答 平成26年4月1日より児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業の2事業を実施。運営は指定管理者を予定しています。

問 こどもデイサービスセンター利用料金の自己負担分はどのくらいになるのか。

答 利用料金の自己負担分は1割負担となりますが、自己負担額には上

こどもデイサービスセンター

種類	内容	対象者
児童発達支援	日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活の適応訓練、その他必要な支援を行う。(親子教室、ポーター、言語療法、運動療法、音楽療法)	療育の必要があると認められた未就学児及びその保護者
放課後等 デイサービス	生活能力向上のために必要な指導・訓練及び社会との交流の促進その他必要な支援を行うとともに障がい児の放課後等の居場所づくりを行う。	小・中・高等学校に就学している障がいのある児童及びその保護者

問 住民投票が成立しなかった場合、再発議はどのようか。

答 住民投票は投票した者の総数が住民投票の投票資格者の二分の一に満たない場合は開票・その他の作業は行いません。また、住民投票は重大な施策を市民に決めてもらう事案です。その結果が告示された期日の翌日から二年が経過するまでの期間とは同旨の事案は請求・発議を行うことはできません。

問 何故、投票資格者を18歳からにしないのか。

答 将来の鴻巣市を左右する大きな事案であることから、投票資格者を選挙制度と異なる18歳以上にした場合、市長選挙や市議会議員選挙の投票結果に相違が生じることも想定できます。住民投票の信頼性という観点からも、現行の選挙制度と同様とすることが重要であると考えます。

住民投票条例

限があり、生活保護世帯及び非課税世帯は0円で、市民税所得割が28万円未満は月額4600円、28万円以上の場合には月額37200円が上限となります。

住民投票条例の要件

請求又は 発議者	首長	自ら発議可能
	議員	議員定数 3分の1
	住民	市長及び議員の選挙権を有する者 5分の1
議決要件の必要となる 請求又は発議者	市民、市長及び議員	
投票の形式	二者択一（例外として3以上あり）	
投票資格者	市長及び議員の選挙権を有する者	
投票告示	7日前	
期日前投票	告示日の翌日から	
成立要件（投票資格者）	2分の1	
開票	成立要件を満たさなければ実施しない	

図書館設置条例の一部を改正する条例

問 図書館を指定管理者が運営できる条例に改正するわけだが、指定管理者制度を導入する場合のメリット、デメリットは。

答 メリットは民間のノウハウを生かした自主事業による利用の促進、開館日・開館時間の拡大、専門性の高い職員の配置、運営経費の削減等です。課題は協定期間満了後、業者が変わった場合の図書館業務の継続性です。

体育施設が利用料金制に

問 体育施設における使用料金制か

ら利用料金制に改正するメリット、デメリットは。

答 メリットとしては、利用料金制に改正したのちには、利用者増加に伴う収益が指定管理者に還元されることから、利用者へのサービス向上に向けた自己努力が発揮されやすいと考えられます。

デメリットとしては、利用者が多く収益を得やすい施設に管理が偏る可能性があることから、モニタリング等を通してチェック機能を高めていくことが必要と考えています。

花かおりPR推進事業

問 本事業の目的及び今後の展開は。

答 鴻巣駅の周辺や旧中山道の街路



鴻巣駅東口のハンギングバスケット

灯等に、約280基の花の装飾を予定しています。この事業は埼玉県の補助金(緊急雇用創出事業臨時特別補助金)を活用するもので、雇用を増やす目的のもですが、来年度以降の維持管理は地元の商店街や自治会に働きかけて継続していく考えです。

フラワー号の路線の見直し

問 平成26年度からフラワー号の5ヶ年計画はどのように展開されていくのか。

答 フラワー号の路線は地域公共交通会議で要望や意見などを参考に検討しています。川里コースは、共和・広田の各コースから循環型へ、吹上コースは、循環型から南と北コースに分け延伸などの準備も進めています。

入学準備金・奨学金制度の利用状況は

問 入学準備金及び奨学金貸付事業の補正の内訳は。

答 奨学金については大学生が月2万円、高校生が月1万円です。当初予算では大学生2名分、高校生1名分の60万円を計上しましたが、今年度大学生が6名でしたので不足額84

万円を補正計上しました。

防犯灯のLED化早期実施へ

問 移行の期間と効果は。

答 当初計画の3年間から2年間でLED化に交換していくものです。2年間で7600基を交換していきませんが、今年度は4740基を予定しています。この効果として、電料金が2年間で約2000万円削減されると試算されており、LED灯は寿命も長いことから修繕費の削減も図られると考えています。

特別職及び職員の給与並びに市議会議員の報酬減額条例を可決

地方交付税削減に伴う影響額について、職員の給与を減額します。減額率については4.02%から9.74%で、平均減額率は7.38%です。実施期間は平成25年7月1日から12月31日までの6か月間となります。

これに伴い市長・副市長・教育長の給与も職員の実施期間と同様に市長が給与月額15%、副市長と教育長が10%を減額します。

また、議員報酬についても同様の期間、5%を減額します。